
宝塚市
在宅介護実態調査
報告書

令和5年3月

目次

1. 調査概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査の実施について	1
(3) 留意点	1
2. 回答者の属性	2
(1) 回答の記入者	2
(2) 世帯類型	2
(3) 現在抱えている傷病	3
3. 親族による介護	4
(1) 介護の頻度	4
(2) 主な介護者の属性	4
① 主な介護者	4
② 介護者の性別	5
③ 介護者の年齢	5
(3) 介護の内容	6
① 現在行っている介護	6
② 不安に感じる介護	7
(4) 介護離職	8
① 介護離職者の有無	8
② 主な介護者の勤務形態	8
③ 働き方の調整	9
④ 勤め先からの必要な支援	10
⑤ 今後の介護と仕事の両立	11
4. 支援・サービス	12
(1) 介護保険サービス（利用状況、満足度、利用していない理由）	12
(2) 介護保険サービス以外の支援・サービス	13
(3) 在宅生活に必要な支援・サービス	14
(4) 施設等への入所・入居の検討状況	14
(5) 訪問診療の利用状況	15

1. 調査概要

(1) 調査目的

令和6年度から令和8年度までの「宝塚市高齢者福祉計画・第9期宝塚市介護保険事業計画」策定にあたり、在宅で介護を受けている高齢者に対して、「介護離職の防止」、「在宅生活の継続」、「介護と仕事の両立」という観点から、介護の状況やサービスの利用意向などの実態を調査し計画策定における基礎的な資料を作成するために実施しました。

(2) 調査の実施について

調査種類	在宅介護実態調査
対象者	宝塚市内にお住まいで、在宅で介護を受けている高齢者 1,100 人 (要介護認定の更新、区分変更申請をされた方)
実施期間	令和5年1月～令和5年2月
実施方法	郵送配布、郵送回収
回収状況	回収数：704件 有効回答件数：698件 有効回答率：63.5%

(3) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっています。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数です。
2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合があります。
3. 複数回答の場合、図中に MA (=いくつでも回答可)、3LA (=3つまで回答可) と記載しています。また、不明(無回答)はグラフ・表から除いている場合があります。
4. クロス集計については、厚労省が推奨する在宅介護実態調査の自動集計分析ソフト(三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社作成)を用いて、回答結果と認定データを突合・集計しています。なお、認定データがない場合や調査票の設問に無回答であった場合を除いた集計となっています。

2. 回答者の属性

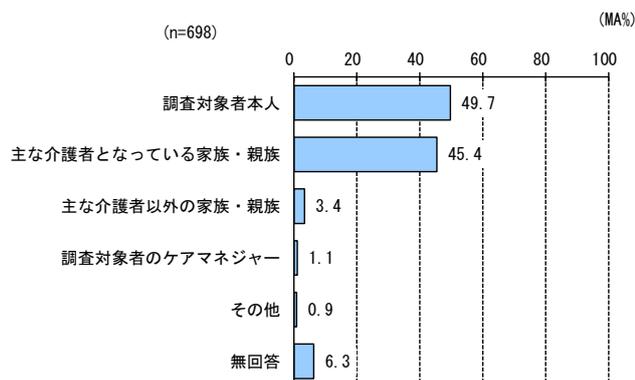
(1) 回答の記入者

●A票 問1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか。(いくつでも○)

【全体】

○ 回答者について、「調査対象者本人」が49.7%で最も多く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」が45.4%、「主な介護者以外の家族・親族」が3.4%となっています。

【回答者】



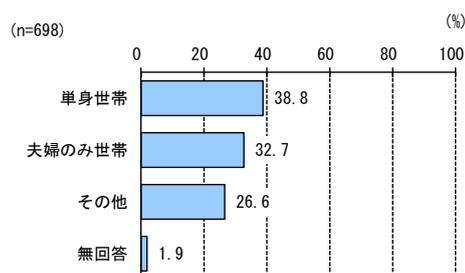
(2) 世帯類型

●A票 問2 世帯類型について、ご回答ください。(1つだけ○)

【全体】

○ 世帯類型について、「単身世帯」が38.8%、「夫婦のみ世帯」が32.7%となっています。

【世帯類型】

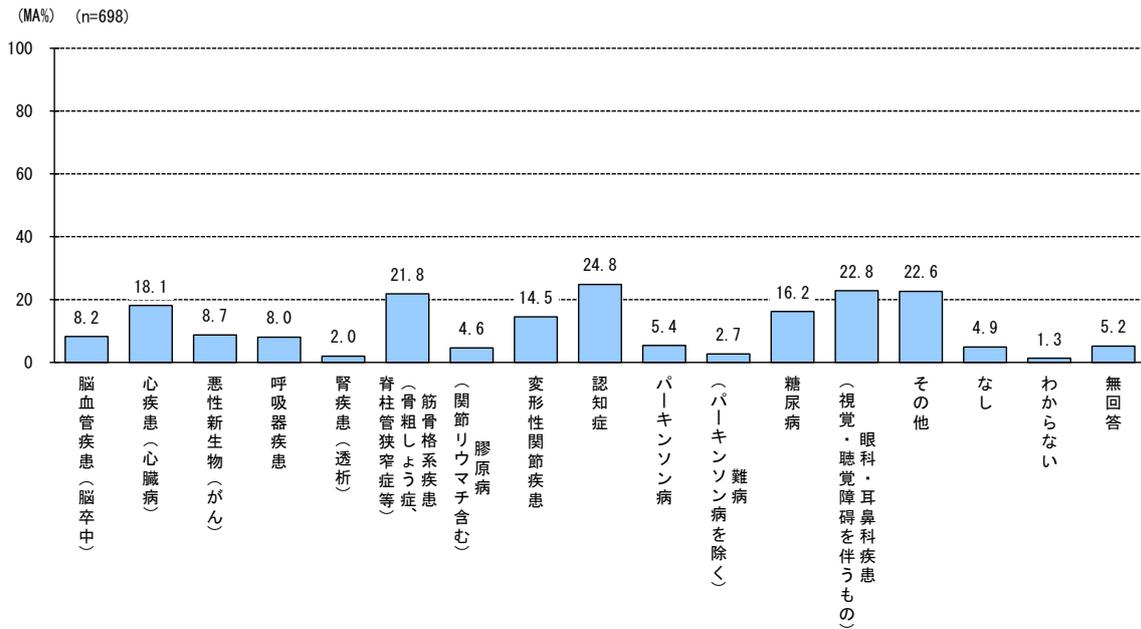


(3) 現在抱えている傷病

●A票 問12 ご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。(いくつでも○)

【全体】
 ○ 現在抱えている傷病について、「認知症」が24.8%で最も多く、次いで「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が22.8%、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が21.8%となっています。

【現在抱えている傷病(MA)】



3. 親族による介護

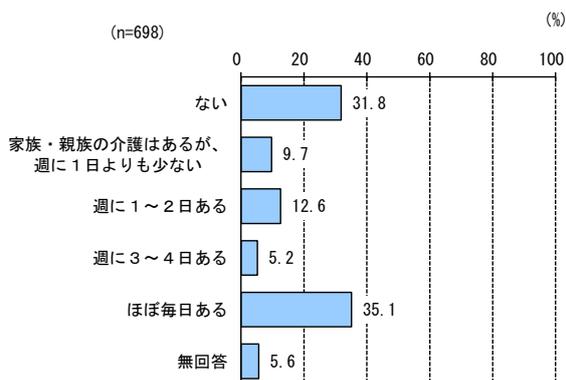
(1) 介護の頻度

●A票 問3 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(1つだけ○)

【全体】

○ ご家族やご親族の方からの介護頻度について、「ほぼ毎日ある」が35.1%で最も多く、次いで「ない」が31.8%、「週に1～2日ある」が12.6%となっています。

【介護の頻度】



(2) 主な介護者の属性

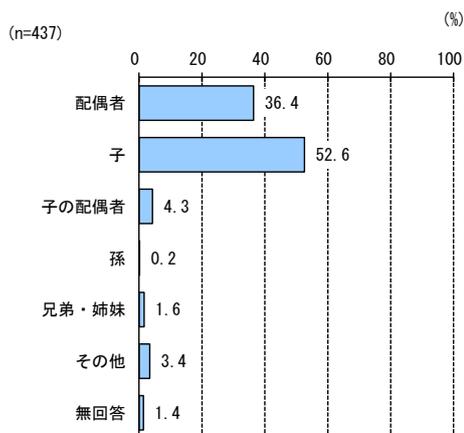
① 主な介護者

●A票 問4 主な介護者の方は、どなたですか。(1つだけ○)

【全体】

○ 主な介護者について、「子」が52.6%で最も多く、次いで「配偶者」が36.4%、「子の配偶者」が4.3%となっています。

【主な介護者】



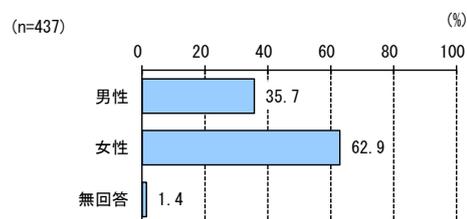
② 介護者の性別

●A票 問5 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。(1つだけ○)

【全体】

○ 介護者の性別について、「男性」が35.7%、「女性」が62.9%となっています。

【主な介護者の性別】



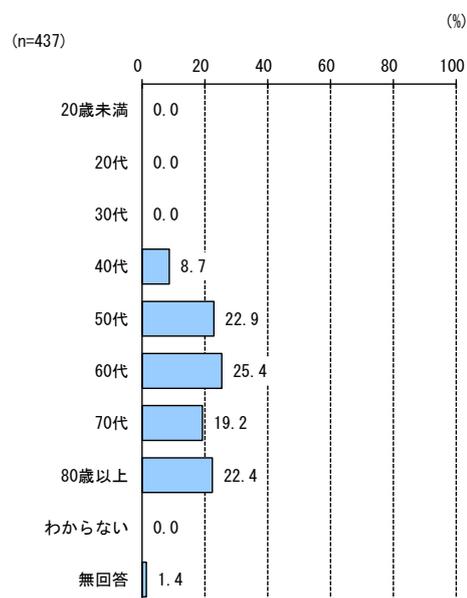
③ 介護者の年齢

●A票 問6 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(1つだけ○)

【全体】

○ 介護者の年齢について、「60代」が25.4%で最も多く、次いで「50代」が22.9%、「80歳以上」が22.4%となっています。

【主な介護者の年齢】



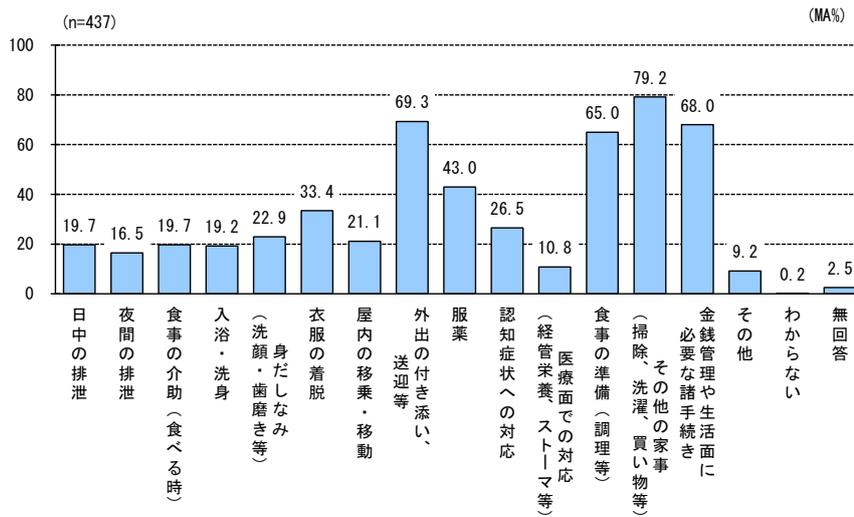
(3) 介護の内容

① 現在行っている介護

- A票 問7 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。(いくつでも○)

【全体】
○ 主な介護者が行う介護について、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が 79.2%で最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が 69.3%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 68.0%となっています。

【主な介護者が行う介護(MA)】



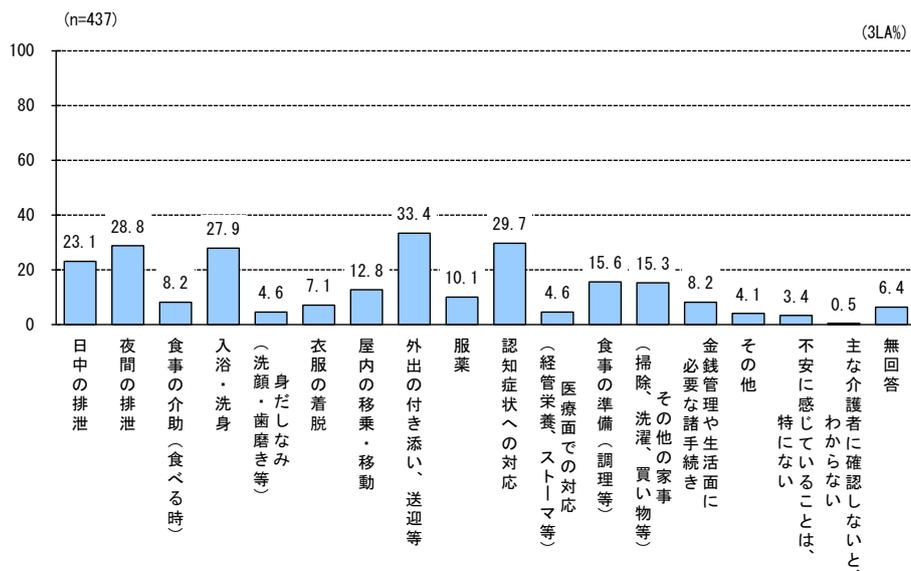
② 不安を感じる介護

- B票 問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください。(3つまで○)

【全体】

- 介護者が不安を感じる介護等について、「外出の付き添い、送迎等」が33.4%で最も多く、次いで「認知症状への対応」が29.7%、「夜間の排泄」が28.8%となっています。

【不安を感じる介護(3LA)】



(4) 介護離職

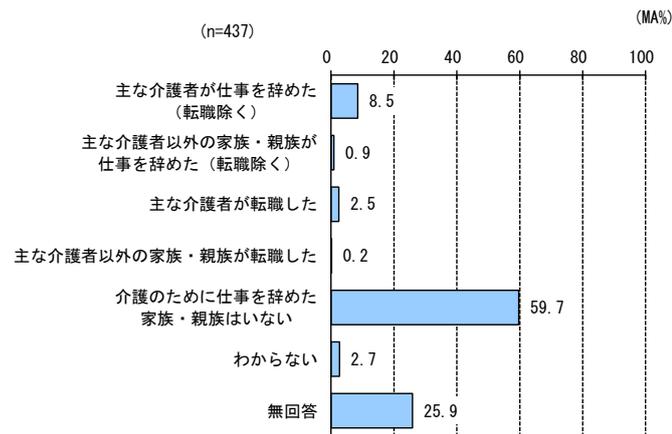
① 介護離職者の有無

- A票 問8 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。（いくつでも○）

【全体】

- 介護離職について、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が59.7%で最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が8.5%、「わからない」が2.7%となっています。

【介護離職(MA)】



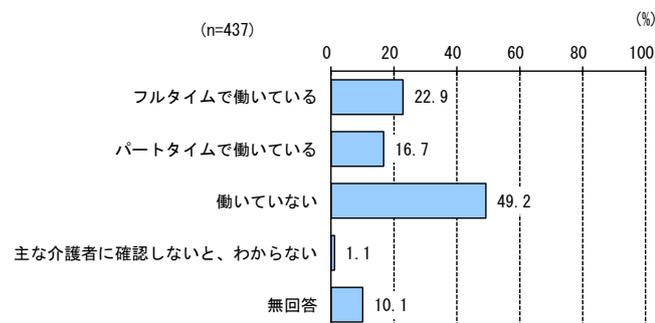
② 主な介護者の勤務形態

- B票 問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。（1つだけ○）

【全体】

- 介護者の勤務形態について、「働いていない」が49.2%で最も多く、次いで「フルタイムで働いている」が22.9%、「パートタイムで働いている」が16.7%となっています。

【主な介護者の勤務形態】



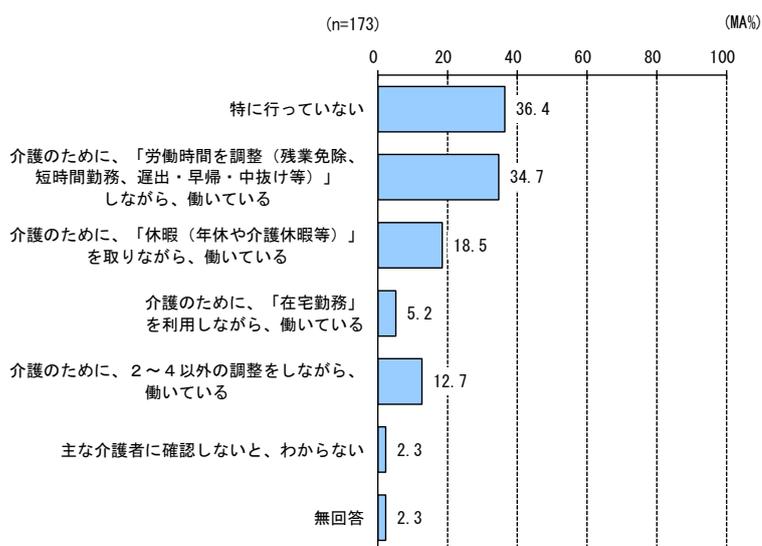
③ 働き方の調整

- B票 問2 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていきますか。(いくつでも○)

【全体】

- 働き方の調整について、「特に行っていない」が 36.4%で最も多く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が 34.7%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が 18.5%となっています。

【働き方の調整(MA)】



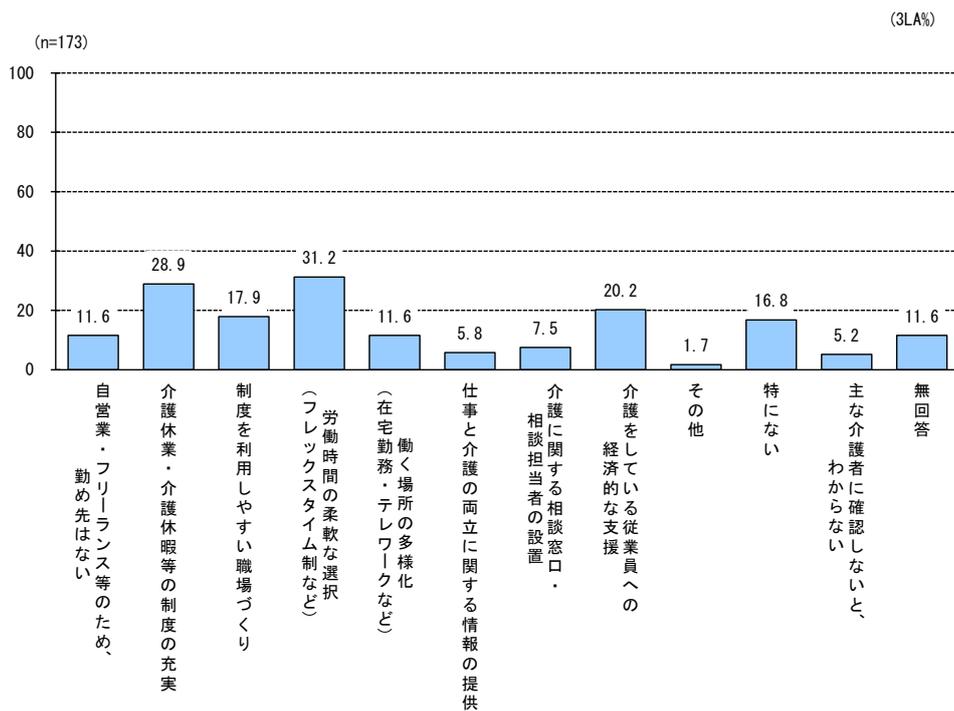
④ 勤め先からの必要な支援

- B票 問3 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(3つまで○)

【全体】

- 勤め先からの支援について、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が31.2%で最も多く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が28.9%、「介護をしている従業員への経済的な支援」が20.2%となっています。

【仕事と介護の両立に効果がある勤め先からの支援(3LA)】



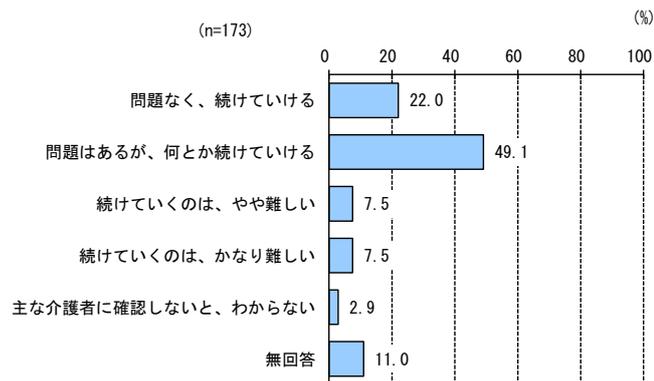
⑤ 今後の介護と仕事の両立

- B票 問4 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1つだけ○)

【全体】

- 仕事と介護の両立について、「問題はあるが、何とか続けていける」が49.1%で最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が22.0%、「続けていくのは、やや難しい」「続けていくのは、かなり難しい」が7.5%となっています。

【今後の仕事と介護の両立】



4. 支援・サービス

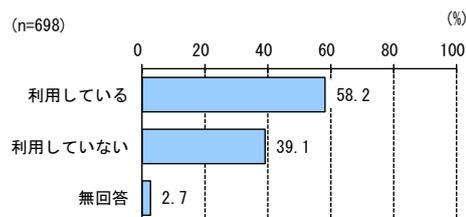
(1) 介護保険サービス（利用状況、満足度、利用していない理由）

- A票 問14 現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用して
いますか。（1つだけ○）

【全体】

- 現在の介護保険サービスの利用状況について、「利用している」が 58.2%、「利用していない」が 39.1%となっています。

【（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスの利用状況】

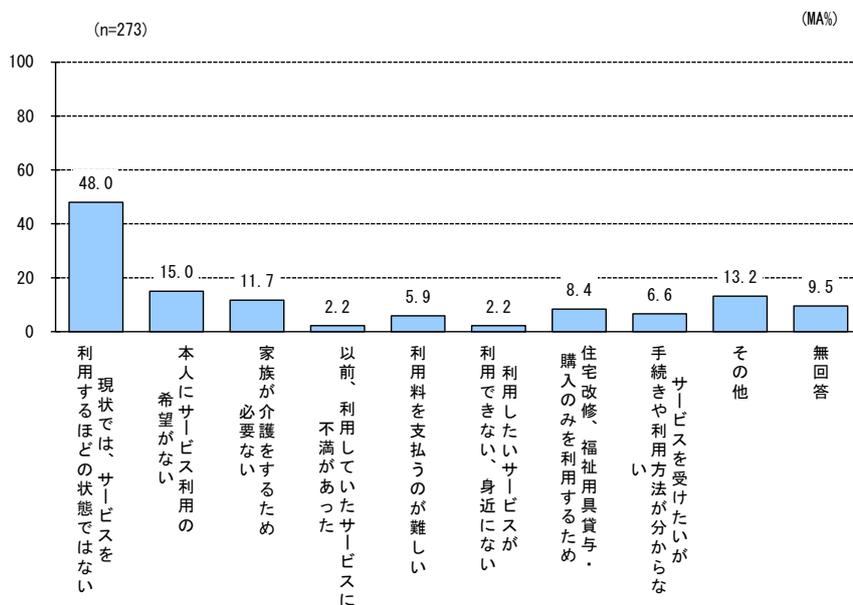


- A票 問15 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。（いくつでも○）

【全体】

- 介護保険サービスを利用していない理由について、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 48.0%で最も多く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 15.0%、「家族が介護をするため必要ない」が 11.7%となっています。

【介護保険サービスを利用していない理由(MA)】



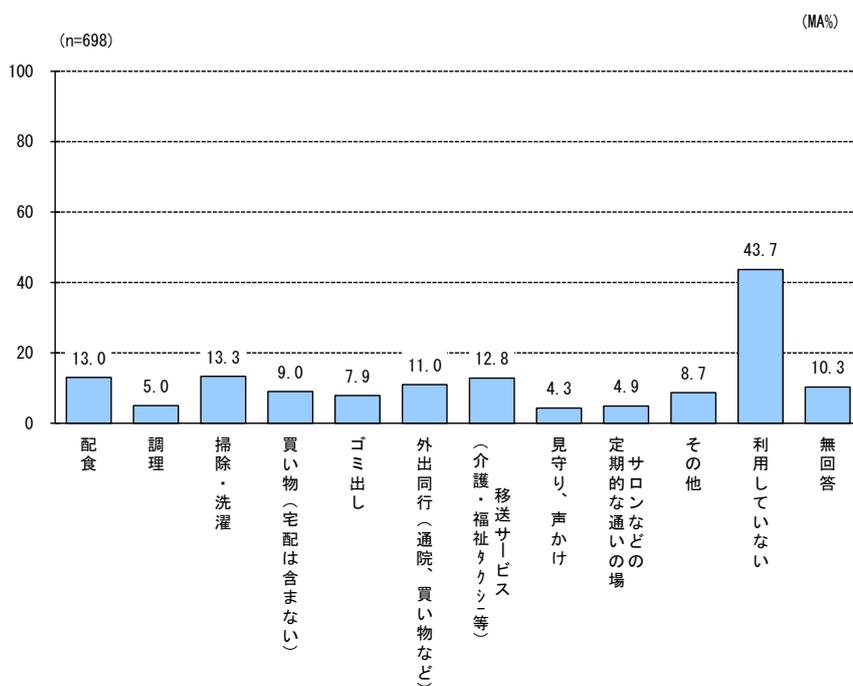
(2) 介護保険サービス以外の支援・サービス

- A票 問9 現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(いくつでも○)

【全体】

- 利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、「利用していない」が43.7%で最も多く、次いで「掃除・洗濯」が13.3%、「配食」が13.0%となっています。

【利用している介護保険サービス以外の支援・サービス(MA)】

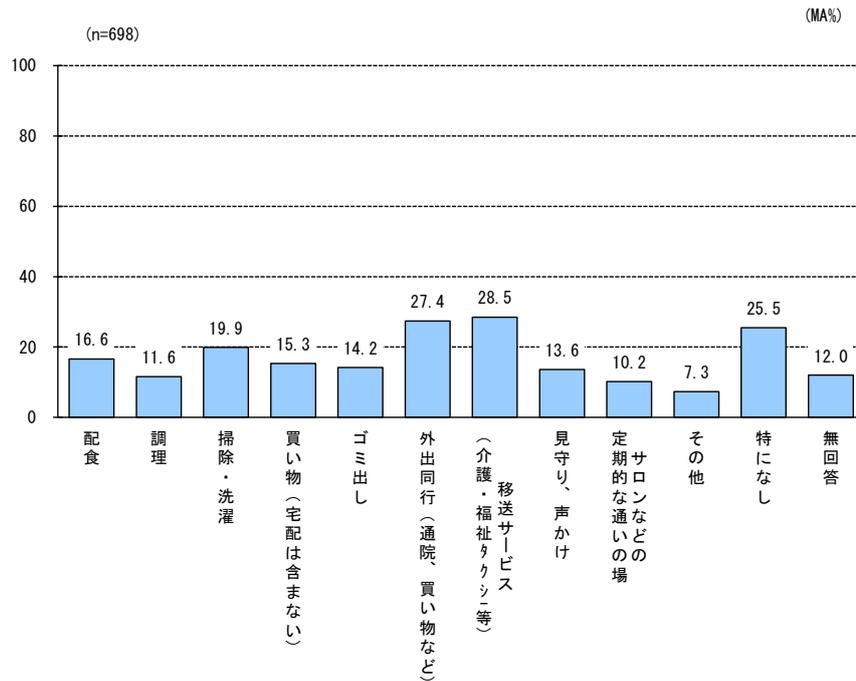


(3) 在宅生活に必要な支援・サービス

- A票 問10 今後の在宅生活の継続に必要なと感じる支援・サービスについて、ご回答ください。(いくつでも○)

【全体】
 ○ 在宅生活の継続に必要な支援・サービスについて、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が28.5%で最も多く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」が27.4%、「特になし」が25.5%となっています。

【在宅生活の継続に必要な支援・サービス(MA)】

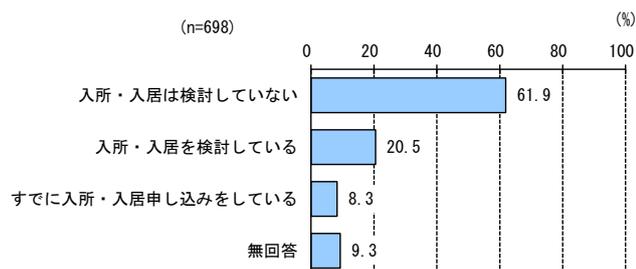


(4) 施設等への入所・入居の検討状況

- A票 問11 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。(1つだけ○)

【全体】
 ○ 施設等への入所・入居の検討状況について、「入所・入居は検討していない」が61.9%で最も多く、次いで「入所・入居を検討している」が20.5%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が8.3%となっています。

【施設等への入所・入居の検討状況】



(5) 訪問診療の利用状況

- A票 問13 ご本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか。（1つだけ○）

【全体】

- 訪問診療を利用状況について、「利用している」が 23.1%、「利用していない」が 73.8%となっています。

【訪問診療の利用有無】

